

「『100人の村』、今蘇る」

If the World Were a Village

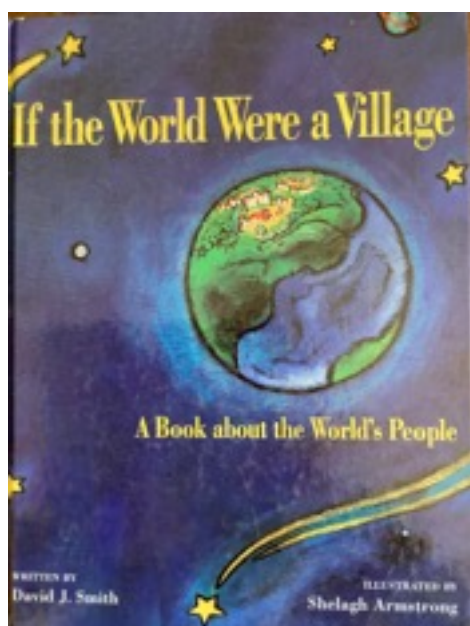
2019年12月7日（土曜日）午前10時～

場所：フェアトレード風's（東区東片端 正文館書店2F）

定員：8名

＊イベント内容＊

『If the World Were a Village』（英語版）から現在の100人村についてディスカッション ＊日本語OK!



こんな方にオススメ

とりあえず、世界のことを知りたい。
なぜ世界で様々な問題が起きるのか知りたい。

『100人の村』を英語で読んでみたい。

など

参加ご希望の方は、

akanespringday@gmail.com または 080-3659-1969（カスガ）まで

イベント開催にあたり、

『世界がもし100人の村だったら』がブレイクした頃、大学に通いつつ、中学校の非常勤講師をしていた私は、当時担当してた「選択授業」で、この題材をもとに授業をしたく、教頭先生に申し出たところ、「それはしないでくれ」ということを言われ、その後も定期テストに合わせた授業をするだけでいっぱいだけで、『100人の村』のことすら忘れてしまいました。自営の英語教室でもみんな、世の中の流れについていだけでいっばいなのです。定期テストや受験によってその後の人生が大きく変わります。『100人の村』よりも先に目の前に差し迫る出来事をクリアしていかななくてはならない現状があります。

が、今回、私の元に『100人の村』を振り返るチャンスが彗星の如く訪れました。フェアトレード風'sさま、Nたまカレッジさま、このような機会を与えてくださった皆様に感謝しております。ありがとうございます。